

実質化された人・農地プラン

〔注:本様式は参考ですので、地域の話合いの結果に応じて、積極的に記載する項目を追加してください。〕

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
宇部市	厚南地区	令和4年3月30日	—

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	146.75ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	90.51ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	57.20ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	35.06ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	4.97ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	1ha
(備考)	

2 対象地区の課題

高齢化により農業者は減少しており、現状維持や保全管理の意識が強い。市場も近いことから水稲以外に野菜などの栽培に取り組む農業者なども多く、担い手は多様化しているが、住宅地が近く、農地も点在しており、農地の集約は進んでいるとは言えない。新たな担い手はでてきているが、農地の引き受けは、地元集落内での引き受けが主となっている。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

集落内で農地の集約が見込まれる農地利用は、中心経営体である担い手が担っていくほか、入作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受入れを促進することにより対応していく。

市場が近い利点を生かし、販売を意識した農産物の栽培により、新規就農者を含めた担い手による農地利用の維持の促進することに対応していく。